

沿線設備の検査データを測定するIoTセンサシリーズ

信号機・軌道リレーセンサ

信号機の灯電圧・灯電流と、軌道リレーの電圧・位相差を測定し、自動送信します。



信号機測定

各現示の電圧と電流を測定

LED式、電球式に対応

信号機1台の測定が可能

滅灯や2灯点灯などの信号機故障を検知する機能を搭載

軌道リレー測定

各位相状態 (90度, 45度, 0度) における軌道電圧、局部電圧、位相差を測定

商用軌道回路または分倍周軌道回路の2元2位リレー、2元3位リレーの測定が可能

軌道リレー1台の測定が可能

当社センサの主な特長

エッジでの設備状態良否判定で通信量を削減

無線通信活用で通信ケーブルの施工不要

既存設備を交換せずに取付可能

広温度範囲、瞬停対策、耐震性等の鉄道環境に対応

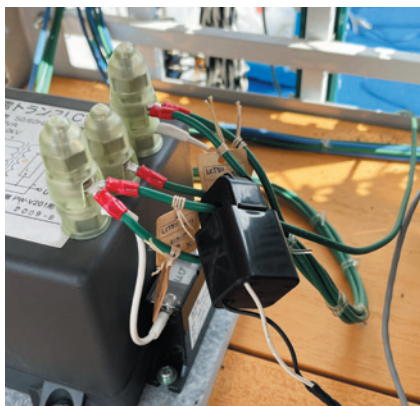
鉄道設備以外にも駅業務の省力化やお客様の満足度向上などさまざまな活用が可能ですので、お困りごとがあればお気軽にご相談ください。

詳しい仕様や設置構成図は裏面をご覧ください。



施工事例

外形寸法 (突起部等除く)



本体
W147×H147×D200mm (信号用リレーC形相当)

仕様

警報灯測定 (LED、電球)	灯電流: AC0~5A 灯電圧: AC0~150V
軌道リレー測定 (商用軌道回路、分倍周軌道回路)	軌道電圧: AC0~2.5V 局部電圧: AC0~150V 位相差: -179~180度
電源	AC110V±20%
周囲温度	-20℃~+60℃
相対湿度	90%Rh 以下 (但し結露しないこと)
振動	9.8m/s ² 以下
無線通信	920MHz帯LoRa方式

※外形、仕様等は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

設置構成図

